

白菜に対する甘彩試験



<試験概要>

- ・試験場所 茨城県水戸市
- ・品種 菜時黄
- ・定植日 2016年9月9日 ・収穫日 2016年11月11日
- ・散布方法 500倍希釈の葉面散布にて、4回散布
- ・散布日 9月27日、10月6日、10月22日、11月1日
- ・散布コスト 1反1回当たり原液を200ml(120円)使用×4回散布 1反当たりのコスト480円

<サンプル採取方法>

- ・採取場所 同畝で5株連続で収穫
- ・試験測定日 2016年11月11日

<試験結果>

調整重量測定結果 (単位: kg)

採取場所	1	2	3	4	5	平均	
対照区	2.10	2.42	2.30	2.02	3.08	2.38	平均568g増加
甘彩試験区	2.80	3.02	3.04	3.15	2.75	2.95	23.8%増加

根重量測定結果 (単位: g)

採取場所	1	2	3	4	5	平均	
対照区	43.7	45.3	52.7	49.1	38.8	45.9	平均0.5g増加
甘彩試験区	43.7	50.5	43.9	48.8	45.2	46.4	1.1%増加

葉サイズ測定結果 (単位: cm)

採取場所	1	2	3	4	5	平均	
対照区	29.0	28.0	28.0	25.0	29.0	27.8	平均2.8cm増加
甘彩試験区	29.0	31.0	31.0	31.0	31.0	30.6	10.1%増加

葉外周測定結果 (単位: cm)

採取場所	1	2	3	4	5	平均	
対照区	57.0	59.0	58.0	62.0	62.0	59.6	平均3.0cm増加
甘彩試験区	61.0	63.0	64.0	65.0	60.0	62.6	5.0%増加

<まとめ>

- ・甘彩試験区では葉のサイズ、外周が大きくなり、重量が23.8%、平均568gと大幅に増加した。
- ・甘彩を散布したことで、余剰肥料の吸収が高まり、生育が促進された結果、葉の展開が早まり、大幅な重量増加につながったと考えられる。

甘彩試験写真



対照区

試験区



対照区

試験区

1玉あたり568g重量増加！

余剰肥料を吸収させ大幅に生育を早めます！



対照区

試験区